



2015～2016

沼田ロータリークラブ会報

世界へのプレゼントになろう
Be a gift to the world

2015～2016年度 国際ロータリー会長 K.R.ラビンドラ

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 春日政志 幹事 今井幸吉 会報編集 小暮正人
例会場 ディラン 事務所 沼田市西倉内町669-1 沼田商工会議所3階 TEL 0278-24-1177

第2857回 例会報告
2015年10月6日

記録 小暮正人

例会予告

10/13	沼田税務署長 小林吉夫 先生
10/18	地区大会 利根沼田文化会館

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2015年10月13日発行 No.13

クラブ研修会

ロータリーの基礎

地区研修委員長 (パストガバナー) 本田博己先生



■卓話者紹介

宮澤孝幸君

本日はクラブ研修例会です。ロータリーの歴史と現況を学んでいただきたいと思います。会員68名中入会5年未満の方が24名おり、その点を理解いただき、ベテランの方も再確認していただきたいと思います。

先生は、1950年大分県生まれで、名古屋大学卒業され、現在は群馬ヤクルト代表取締役会長を勤められております。1996年5月前橋RCに入会され、11-12年会長、13-14年地区ガバナーをされ、現在パストガバナーとして多くの役職を勤められ、地区研修委員長として本日講師をお願いしました。

■卓話

沼田の皆様には、横山年度以来、自分の年度も特にお世話になり、顔見知りも多く、懇親会まで楽しませていただきます。

本日は、ロータリアンなら誰しも確認しておいてほしい事ですので、全ての方々に聞いていただきたいことです。

世間ではロータリーはどう見られているのでしょうか。良い事はしているらしいが、会費を払って食事をして、何をしているのか不思議な会であり、何をしているのか知らない団体とされています。皆様には、ロータリーを一般の方に説明できるようになっていただきたいと思います。

まずは歴史を知っていただきたい。1905年シカゴでポールハリスが4人の仲間が始まり、2月23日が初例会でスタート。でも2年間で創立者2名は退会、でも親睦と経営情報交換で仲間は増えました。彼が後で日本に来た時、創立時の気持ちを、淋しかったから、心から話せる仲間が欲しかったので作ったと述べたそうです。

自己利益と親睦で始まったのですが、それだけではこのように発展はしません、そこに地域社会への貢献が加わりました。

シカゴの街中に公衆トイレを作るのですが、酒組合や百貨店から妨害をされ、市民運動とし

ての手法にして、単なる寄付活動で建てるのではなく、市民と共に作ることで成功させました。社会奉仕が始まったのです。

1910年には16クラブになり、全米大会が開催され、事務総長にチェレス・ペレーが就任。2年後には、国際ロータリー、その20年後の22年には1000クラブとなり全世界組織としてRIが確立されました。その中で17年にアーチクラブ基金という財団の基となったものが設立され、2年後には100周年を迎えます。

日本のロータリーは、1920年米山梅吉が東京クラブを発会、3年後の関東大震災で全世界のクラブから、義援金や物資が贈られ、ロータリークラブの力を知り、東京クラブは、震災孤児を受け入れる、ロータリーの家を作り、社交クラブから奉仕活動へと移っていきました。2020年は100周年になり、東京オリンピックと併せて、企画中らしいです。

進化するロータリーは、3つの優先項目による戦略計画を各クラブでも立てるようにしています。

地区は3カ年計画で戦略計画、長期ビジョンをつくり、目標達成のため進めています。会員増強も目標の2000人は既にクリアしています。各クラブでも計画を立てて、元気になっていただきたい。クラブの刷新と柔軟性に地区も協力をしてまいります。

人道的奉仕の重点化と増加については、ポリオ撲滅や青少年育成、財団による取り組みと目標達成をすることです。

公共イメージと認知度の向上は、活動の状況を市民に知らせ、クラブを認知していただく必要があります。

活動の根本は何か、5つの中核的価値観にあると思います。キーワードは、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップです。これらは、100年歴史で育て大切にしてきた価値観となっています。

奉仕・サービスとは、ロータリーの原点である。サービスにより利益が得られ、四つのテストによる、正しい質・量・行動様式により、より社会的価値を提供していくことであります。そして、職業奉仕の理念になっていくわけです。

ロータリーの奉仕活動は、入りて学び、出て奉仕せよであり、人道的奉仕活動の場を拡大して、地域社会、国際社会に進めていくことで、その資金を財団が後押しをしています。

それらを行うのにも、親睦が必要であり、奉仕と親睦は2大柱となっている。例会を通じて相互に理解し友情を築く。例会出席は義理ではなく、権利なのです。上下関係のない友人達です。

多様性は、異業種、多世代、性別にとらわれない仲間であり、多種多様なプログラムである。今後は女性会員を増やしていくべきだと思います。

リーダーシップ、これは各専門職のリーダーの集まりであるが、会社組織ではない会であり、一つ一つの合意形成で成り立っているため、それをまとめ引っぱることが求められ、毎年リーダーが代わるので全員に求められることであります。そこには、共通の価値観と行動規範が必要なので、必ず研修が行われます。

奉仕の理念と我々の経営理念は、共通するものがあり、大阪RC松下幸之助氏は、会社綱領に社会貢献と利益の還元を入れている。京都南RC立石一真氏（オムロン）は、最もよく人を幸せにする人が、最もよく幸せになると社員に伝え、東京銀座新RC小倉昌男氏（ヤマト便）は、ドライバー全員に、サービスが先、利益が後と約束は必ず守り、お客様の立場で配送するよう言っています。

これらは、全てロータリーの理念であり、奉仕・サービスであります。

ロータリーの可能は、各自がレベルを向上させるだけで、地域貢献、国際理解と平和につながってまいります。今後も楽しく学び、仲間を増やしてまいりたいと思います。

例 会 報 告

■司 会 飯島千明SAA出席委員長
■ソング 奉仕の理想 金子秀行君
■来賓及び来訪ロータリアン

地区研修委員長（前橋RC） 本田博己様
会長の時間 春日政志会長

本日は、パストガバナーで前橋ロータリークラブの本田博己先生をお迎えしての、夜間例会です。

本田パストガバナーにおかれましては、遠路私たちのために沼田までお越し頂き誠にありがとうございます。会員皆、楽しみにしておりましたので、よろしくお願ひ致します。

ロータリーでは、常に「研修・研修と新入社員ではないのにいつも勉強会ばかりで」

と思う方もいらっしゃるかもしれません。

しかし、年間20万円もの大金を会費として支払っているのです。そして、忙しい時間を割いて昼間の例会に出席し、それが漠然と続いたなら、ロータリーもおもしろくなくなってしまいます。

多くの皆様がロータリーの奥の深さのほんの一端でも見つけられれば、そこから大きくふくらむと確信しております。一日でも早くに皆さんに見つけてほしい思いでこの研修会があります。

そして、ロータリーの歴史の中で、ロータリーの物事の解釈が時代とともに変化することもあります。ロータリーを理解されている皆さんも、その変化を読み取ってもらい、咀嚼しご自身のロータリー間をいっそう高めていただければと思います。

ともすれば、硬くなりがちな研修セミナーの前に、硬い挨拶しかできずすみません。地区のセミナーと違い、例会内でのセミナーです。気楽に楽しく学びましょう。

そして研修の後は、楽しい楽しい親睦の時間も控えています。しっかり学び楽しみましょう。

幹事報告

今井幸吉幹事

◎オンツーソウル特別委員会の件



小暮正人広報IT委員長の兼務就任

◎地区大会協力の件

正副委員長で運営協力

委員会報告

◎ニコニコ委員会

関 真一委員

・春日政志君 本田パストガバナーをお迎えして。本日宜しくお願いたします。

・宮澤孝幸君 研修会講師に本田地区研修委員長をお招きでき心より感謝。

・ニコニコ週間 本田博己パストガバナーをお迎えして

桑原 滋君

片山晃一君

綿貫利彦君

吉野 登君

水石清治君

阿形登氏君

保坂充勇君

星野貴明君

山宮敏夫君

天野純一君

橋本安夫君

久保郁弥君

金子秀行君

飯島千明君

戸部聖之君

金井俊介君

今井幸吉君

山田龍之介君

前田善成君

持谷明宏君

桑原伸一郎君

桑原 裕君

櫛瀨光彦君

関 真一君

割田一敏君

◎財団BOX

IN

櫛瀨光彦委員

安達政喜君

橋本安夫君

飯島千明君

金井俊介君

櫛瀨光彦君

桑原 滋君

桑原 裕君

前田善成君

宮澤孝幸君

水石清治君

持谷明宏君

戸部聖之君

割田一敏君